

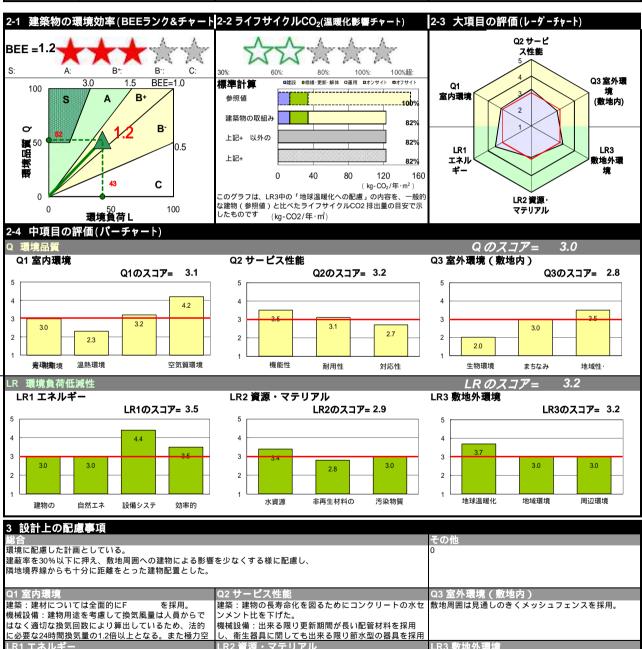
住宅の品質確保の促進に関する法律 劣化等級3相当に

相模原市の基準に準じて雨水、汚水等の計画をおこなっ

より、建物の長寿命化を図った。

ュアル: CASBEE-新築 (簡易版) 2010

1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	(仮称)相武台団地高齢者住宅等複合施設	階数	地上4F	
建設地	相模原市南区相武台団地二丁目1228-4外	構造	RC造	
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	65 人]
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	病院,	評価の段階	基本設計段階評価	<i>外観パース等</i>
竣工年	2013年11月 0.0	評価の実施日	2012年9月22日	図を貼り付けるときは
敷地面積	3,797 m²	作成者	株式会社 奥野設計	シートの保護を解除してください
建築面積	1,112 m²	確認日	2012年9月22日	
延床面積	3,182 m²	確認者	株式会社 奥野設計	



神奈川県住宅供給公社の運用管理に準じて保全計画を

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと 評価対象のライフサイクルCO:排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出されるLCCO2の算定条件等については、「LCCO2算定条件シート」を参照されたい

全ての大便器に節水型を採用している。